

本公演は一度中止になりました

2020年5月30日の予定でしたが
日程を改めて開催いたします。

自然に心が引き寄せられる
大らかで人間味あふれる音色と長いフレーズ

NHK交響楽団首席チェロ奏者就任

辻本 玲

チェロリサイタル

ベートーヴェン:

「魔笛」の主題による12の変奏曲 ヘ長調 Op.66

グリーグ:チェロ・ソナタ イ短調 Op.36

ブリテン:チェロ・ソナタ ハ長調 Op.65

カサド:親愛なる言葉

ピアソラ:ル・グラン・タンゴ



大伏 啓太

(ピアノ)

Keita Obushi, Piano

©KING RECORDS

2021年3月14日(日) 14:00開演 13:30開場 [自由席] 一般3,500円 学生/ハーフ60 2,100円

本公演は、日程を改めての開催となります。当初予定されていた2020年5月30日のチケットは全て払い戻し対象の為無効です。

当面の間、感染対策のため座席定員を減らしての開催となります。(チャリティシートの設定はございません)
中止・振替等が発生する場合がございます。最新の情報は宗次ホールホームページまたはお電話でお問い合わせください。

チケットのお求めは
2月14日(日)
10時より販売開始

●宗次ホールチケットセンターにて下記の方法で受付

① TEL:052 (265) 1718 ② 専用受付フォーム→
(当日支払い/チケットレス)



くらしの中にクラシック
宗次ホール
Munetsugu Hall

営業時間: 10:00~16:00 不定休

プレイガイド

●チケットぴあ TEL:0570 (02) 9999 [Pコード192-459]
●名鉄ホールチケットセンター TEL:052 (561) 7755



©KING RECORDS

辻本 玲 (チェロ) Rei Tsujimoto, Cello

7歳よりチェロを始める。11歳まで米国フィラデルフィアで過ごし、東京藝術大学音楽学部器楽科を首席で卒業(アカンサス音楽賞受賞)。その後ロームミュージックファンデーションより奨学金を得て、シベリウス・アカデミー(フィンランド)、ベルン芸術大学(スイス)に留学。2003年、第72回日本音楽コンクール第2位、併せて「聴衆賞」受賞。2007年度青山音楽賞新人賞受賞。2006年、2007年、ヴァイオリニスト五嶋みどり氏が主催する「Community Engagement Program」に参加し、世界各地で共演。みどり氏より「彼の演奏は、その音色が自然体でのびのびしており、音楽の大切な要素であるLOVEが伝わってきます。これは、彼のパーソナリティそのものであり、それを伝達する技術を彼が持ち合わせているというほかありません」と賞賛された。2009年、第2回ガスパー・カサド国際チェロ・コンクール第3位入賞(日本人最高位)、併せて「日本人作品最優秀演奏賞」を受賞(その模様はNHK-BSにてドキュメンタリー番組「チェロ・エスプレッシーボ! ~国際コンクールに懸ける青春~」としてオンエアされた)。2011年3月から京都コンサートホールを皮切りに札幌コンサートホール kitara、名古屋宗次ホール、兵庫県立芸術文化センター、東京サントリーホールにて「デビュー・リサイタル・ツアー」を実施。以降毎年東京他でのリサイタルを開催。2013年トッパンホールでのリサイタルは読売新聞の演奏会評にて「質実剛健な音、得難い逸材」と絶賛され、同年第12回齋藤秀雄メモリアル基金賞を受賞。ソロ活動と並行して、サイトウ・キネン・オーケストラやアルカス佐世保のレジデンス・カルテットの員として活動するほか、チェロ四重奏団「カルテット・エクスプローチェ」「及川浩治トリオ Bee」「堀米ゆず子室内楽シリーズ」などの室内楽にも多数参加。2016年に別府アルグリッチ音楽祭にてワディム・レーピンと共演するなど実力派チェリストとして高い評価を得ている。2019年にソロCD『オブリヴィオン』をリリースし「レコード芸術」誌にて特選盤に選出。

これまでに、東京交響楽団、読売日本交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、日本センチュリー交響楽団、ロシア国立交響楽団、ベルリン交響楽団等と共演。メタ・ワッツ、オーランド・コール、川元適益、上村昇、山崎伸子、アルト・ノラス、アントニオ・メネセスの各氏に師事。

使用楽器はNPO法人イエロー・エンジェルより1724年製作のアントニオ・ストラディヴァリウスを、弓は匿名のコレクターよりTourteを特別に貸与されている。

公式サイト <http://www.rei-tsujimoto.com>



大伏 啓太 (ピアノ) Keita Obushi, Piano

福島県福島市出身。桐朋学園『子供のための音楽教室』仙台教室にて学ぶ。

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て、同大学ピアノ科を同声会賞、読売音楽新人賞を受賞し卒業。2012年に同大学大学院修士課程を成績優秀者として修了。これまでにピアノを明石美絵、庄司美知子、菅野 潤、多美智子、江口 玲、加藤洋之の各氏に師事。野島 稔、海老彰子、V.ブロンズ、B.カニーノ各氏の薫陶を受ける。

幼少より数々のコンクールで優勝、入賞を重ねる。第55回全日本学生音楽コンクールピアノ部門中学生の部東京大会第1位。第57回全日本学生音楽コンクールピアノ部門高校の部全国大会第1位、併せて野村賞、毎日新聞社賞を受賞。第75回日本音楽コンクールピアノ部門第3位。Pianale国際コンクール(ドイツ)優勝、併せて審査員賞を含む4つの特別賞を受賞。

2007年に開催した日本音楽コンクール入賞者シリーズでの本格的なデビューを皮切りに、東京文化会館ではオール・ショパン・プログラムによるリサイタル、日本ショパン協会例会にてリサイタルを開催。国外ではこれまでにフランス、イギリス、ドイツ、スイス、韓国など、世界各地でリサイタルや音楽祭に招かれ出演、高い評価を得ている。これまでにソリストとして、東京交響楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団等、国内オーケストラと多数共演している。室内楽においては、スイス・ローザンヌにて行われたP.アモイヤル、B.カニーノ両氏による室内楽マスタークラスにおいてコンサートに選出され、その様子はラジオにてスイス全土に放送された。これまでに川島成道、今井信子、山崎伸子、須川展也、W.フックス等、国内外の著名な演奏家と共演を重ねてきた。2014年には第83回日本音楽コンクール審査員特別賞(チェロ部門共演者として)を受賞するなど、各方面からの信頼も厚い。

自身初のソロによるCD《FANTASIE》を2018年7月にリリース。音楽現代誌にて注目盤、レコード芸術誌にて準特選盤に選出されるなど、高い評価を得ている。他、仙台フィルハーモニーコンサートマスター西本幸弘氏と共演のCD《Violinable Discovery vol. 2》が2016年秋にリリースされている。

東京藝術大学大学院室内楽科非常勤講師を経て、現在は東京藝術大学ピアノ科、桐朋学園大学音楽学部ピアノ科非常勤講師。桐朋学園『子供のための音楽教室』仙川教室講師。各地で後進の指導に精力的にあたっている。

全日本ピアノ指導者協会(PTNA)正会員、日本ベーターヴェンクライス会員、日本演奏連盟会員。

オフィシャルページ <https://www.keitaobushi.com/>

【お客様へのお願い】

発熱など、体調に不安のある方はご来場をお控えください。

来館時、お手洗い使用後の手洗いや消毒にご協力ください。

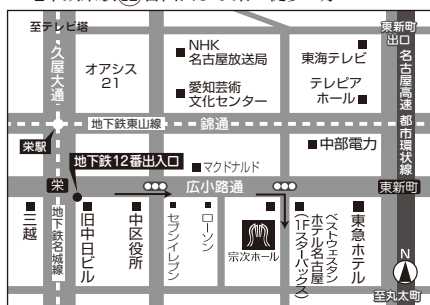
館内ではマスクを着用してください。

開場時、お手洗い利用時の整列では間を空けてお並びください。

スタッフの勤務方法と共に、この他にも各感染予防対策を実施いたします。
詳しくは、ホームページ www.munetsughall.com をご覧ください。

交通アクセス

地下鉄栄駅⑫番出口より東へ徒歩4分



くらしの中にクラシック



名古屋市中区栄4-5-14 〒460-0008
TEL:052(265)1715 FAX:052(265)1716
E-mail info@munetsughall.com
URL www.munetsughall.com

宗次ホールチケットセンター
営業時間:10:00~16:00 不定休